

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 益田清風高等学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和3年6月3日(金) 書面開催
- 3 開催場所 益田清風高等学校
- 4 参加者

会長	中切 幹男	元萩原南中学校長
副会長	布目美智男	山喜建設株式会社 社長
委員	熊崎賀代子	下呂市観光商工部観光課長
	小出 義彦	元下呂小学校長
	島崎ひとみ	萩原スポーツクラブ副理事
	二村 彰洋	育友会長
	皆越真佐代	NPO飛騨小坂200滝
	向野 優子	NPOみらいろ理事長
	森本翔太郎	馬瀬建設株式会社 代表取締役専務
学校側	今井 一三	校長
	近藤 和彦	教頭
	金山 実直	事務長
	可知 嘉文	教務主任
	石丸 浩国	生徒指導主事
	上田 界堂	進路指導主事
	今井 誠	特別活動部長
	塚中 一成	保健安全部長

### 5 会議の概要(協議事項)

#### (1) 本年度学校運営方針・学校経営計画について

全員一致で承認。

#### (2) 本校が育てる生徒像

意見1:ふるさとを思い、自己のよさを十分発揮しながら、周りの人々と積極的に関わり、主体的に生き抜こうとする生徒を育ててほしい。

意見2:進学などで下呂市を一旦離れても、将来的にはUターンし下呂市で活躍してもらいたい。

意見3:本校の生徒は礼儀正しい。挨拶がしっかりできている。引き続き宜しくお願したい。

意見4:郷土愛があり、誇りを持った生徒。地域で安心して生活したり、可能性を伸ばしたりできるような意欲をもたせられる教育活動を充実させてほしい。

意見5:主体的に物事を判断し、Yes、No がはっきり言える生徒。他を認め、コミュニケーション能力が高いこと。地域を知り、地域を活かすための学習をしてほしい。

意見6:教育目標にある主体的に考え行動できる心豊かでたくましい精神をもった生徒を育ててほしい。

意見7:運動・勉強・趣味等続けられることを見つけてほしい。そこから将来何になりたいかが見えてくるとよい。

### (3) 地域との関わりについて

- 意見1：地元で行われる様々な行事や活動、高校生が考えた地域のためにできるボランティア活動等を地域の人々と一緒に行いたい。
- 意見2：地域の問題点を、地域の方と高校生と一緒に考え愛着を高めることができれば課題解決能力の向上などに繋がると思う。都会では味わえない自然の学び、田舎ならではの体験ができるとよい。
- 意見3：地域社会や地元企業に対し、インスタグラム、Facebook を活用するなどして、もっと情報を発信し、相互に情報の共有ができるとよい。
- 意見4：地元企業の持っている特性や良さに学ぶ場の充実を図る。3学科の良さを積極的に地域に発信していく。
- 意見5：各企業のインターンシップを通じて生徒が地域について学び、主体的に疑問や課題を見つけ行動できるように、インターンシップの受け入れを広げる。また、人材バンクを設立し、地域の人材を活用して学習できる場を作る。
- 意見6：地域へのボランティア活動(災害現場、福祉施設、保育園等)若い力・アイデア・思いやる心などが地域にとって必要である。多種多様な職場体験によって一度は外に出ても戻ってきて地域を盛り上げてほしい。

### (4) 本校の課題

- 意見1：個別最適な学習環境を提供するために、学校や家庭でタブレットを活用し、かつ最も大切な本物と向かい合い体験しながら学びができることを保証してほしい。
- 意見2：国公立大学への入学者が毎年複数輩出し続けることで、本校の学業に対するイメージが変わっていくのではないか。
- 意見3：本校の価値を高めることが必要である。礼儀作法など質の高い生徒であってほしい。また、積極的な教育相談の充実が必要である。
- 意見4：卒業生に対してもケアすることで信頼厚い学校であり続け、世代を超えて地域の学校として存在することができる。
- 意見5：地元の高校へ通う魅力(部活の強化や設備の充実・通学費の負担など)をアピールし、通いたいと思える高校であってほしい。
- 意見6：教員と地域、家庭が同じ願いを共有し、同じ方向で生徒を育てられるよう強靱なネットワークを構築する。
- 意見7：産・官・学の連携。3学科の魅力をもっと発信していくこと。観光産業とのより一層連携していく。
- 意見8：小中学生と関わる機会を作る。小中学校への生徒による授業や活動、一緒にレクリエーションを企画し行動する。下呂市にはたくさんの企業、NPO、行政と窓口がたくさんある。より多くの場所、地域で関わっている生徒が増えることを望む。
- 意見9：電車通学をする生徒が多い中で災害によって帰宅困難になった場合等の学校の対応について検討すること。コロナによって中止になっている行事については、対策の徹底をしながら実施してほしい。

## 6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会において、学校運営方針及び学校経営計画について、全委員からの承認が得られた。

今回はスクール・ポリシー策定に向けて、育てたい生徒像、地域との関わりについて意見をいただいた。これらをもとに次回スクール・ポリシーを策定する。